

令和5年度 第2回  
運営推進会議  
介護・医療連携推進会議

議事録

看護小規模多機能施設 のぞみ  
グループホーム のぞみ  
小規模多機能施設 めぐみ  
グループホーム めぐみ  
定期巡回 ゆい港北

日時：令和5年9月27日（水）15時30分～17時00分  
場所：オンライン開催

1. 開会の挨拶

2. 看護小規模多機能施設 のぞみ

〈活動状況報告〉 添付資料参照

《家族より》

本人は少し認知症気味であるためイベントについて内容を詳細に覚えていないが、「楽しかった」という印象は残っているようで「お寿司屋さんに行ったよ」「お祭りだったよ」と報告してくれる。家族としても雰囲気を感じとれいつも様々なアイデアで楽しませてもらい感謝している。

《ゆいより》

・横浜発「みんなにやさしい介護のプロジェクト」にエントリーしたところ、「看護小規模多機能施設 のぞみ」が日頃の取組みなどが評価され表彰事業所に選ばれた。表彰式は11/10(金) 横浜市庁舎1階 アトリウム にて行われる。

3. グループホーム のぞみ

〈活動状況報告〉 添付資料参照

《民生委員より》

4年ぶりに「盆踊り大会」が開催できた。  
ゆいのスタッフ、利用者もご参加ありがとうございます。

《包括より》

事故はないに越したことはないがしっかり対応しているので利用者も安心だと思う。

4. 小規模多機能施設 めぐみ

〈活動状況報告〉 添付資料参照

《包括より》

「事故報告②離設」について、セブンイレブンでどんな感じで発見されたのか？  
(ゆい) ⇒利用者は元スポーツ選手で身体能力が高く走っていかれたためスタッフがすぐに追いかけた。大きい方で目立つため見失うことなく発見できた。

《薬局より》

「事故報告②離設」の方は裸足だったのか。ケガはなかったのか。

(ゆい) ⇒内履きを履いていたのでケガはなかった。

《ケアマネより》

「事故報告②離設」の方について、現状この利用者を受入れる施設はない。事故を恐れてこのような利用者を受入れない判断をする施設が多い。居宅ケアマネとしては、困っている家族を助けてくれる施設を目指して、これからも活動していただくとありがたい。また、このような利用者は薬に頼ることが多くなるが、薬局の視点からアドバイスがほしい。

《薬局より》

薬の効果は人それぞれで違うし限度がある。効果がないから止めるという判断はなかなか難しいし、副作用をおさえるために薬が増えていくことは負の連鎖でよくない。医師との連携や介護士からの情報等で判断していきたい。最近では飲めない人には貼るタイプのものもあるのでいろいろと試してみるといい。

《民生委員より》

介護業界全体で人手不足を耳にするが、ゆいの施設としては足りているのか。

(ゆい) ⇒基準通りに運営しサービス提供できているが若い人材は欲しい。

いい方がいれば是非紹介してほしい。

## 5. グループホーム めぐみ

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

《家族より》

母が要介護5となり自分でできることも少なくなってきたと思っていたが、管理者から「こんなことができた」と日々の報告を小まめにいただけてありがたい。

## 6. 定期巡回 ゆい港北

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

＜事例紹介＞ 添付資料参照

## 7. 総括

《薬局より》

(離設してしまう利用者について) 医師の判断により薬を服用すれば活気がなくなり周りは楽になるが日常生活に支障がでる不安がある。活気を落とさない程度に利用することが重要。

《歯科医師より》

(服薬の副作用について) 歯科の分野では口腔内の渇きや精神的に不安定な方などが服用している。ヒヤリハットや事故に関しては、対応方法など今後参考にしていきたい。

## 8. 閉会の挨拶

【次回 開催日(予定)】

＜運営推進会議＞

令和5年 12月20日(水) 15時30分～(予定) (開催方法：未定)

＜運営推進会議＞ <介護・医療連携推進会議>

令和6年 3月27日(水) 15時30分～(予定) (開催方法：未定)